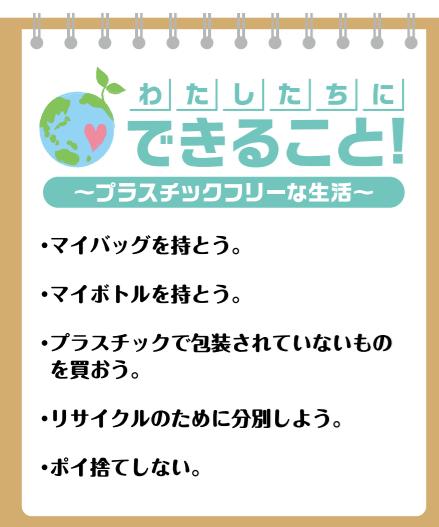


毎年、世界では5兆枚のビニール袋が使われています。わたしたちが使っているプラスチックの50%は使い捨てです。ごみ全体の10%がプラスチックです。



いる国や地域もあります。



一種、マイクロビーズを制限して

れたマイクロプラスチックの
売禁止、食品容器への課金などを
提案し、洗顔料や歯磨き粉に使わ
れてきたマイクロプラスチックの
一種、マイクロビーズを制限して

いる国や地域もあります。
中国へ輸出され、洋服などの繊維
にリサイクルされていましたが、
質の問題や洗浄後の汚水が社会問
題となっています。

現在、中国が輸入を規制したた
め、日本だけでなく世界各国でフ
ラスチックごみの処理が深刻な問
題となっています。

2018年6月、G7首脳会議
で、「プラスチック削減・再利用な
どの数値目標を定めた「海洋フ
ラスチック憲章」にカナダ・欧州各
国が署名しました。

国連環境計画によると世界60ヶ
国以上が使い捨てプラスチック製
品の規制を導入。欧州委員会はフ
ラスチック製ストロー・食器の販
売禁止、食品容器への課金などを
提案し、洗顔料や歯磨き粉に使わ
れてきたマイクロプラスチックの
一種、マイクロビーズを制限して

いる国や地域もあります。
中国へ輸出され、洋服などの繊維
にリサイクルされていましたが、
質の問題や洗浄後の汚水が社会問
題となっています。

現在、中国が輸入を規制したた
め、日本だけでなく世界各国でフ
ラスチックごみの処理が深刻な問
題となっています。

プラスチックごみの行方



ポイ捨てや風で散乱した
プラスチックごみ
川や海へ流出で汚染する。
また、その一部がマイクロプラス
チックとなる。



わたしたちの身の回りにあふれるプラスチック。便利なものです。が、実はプラスチックごみの9割がリサイクルされず海にまであふれています。

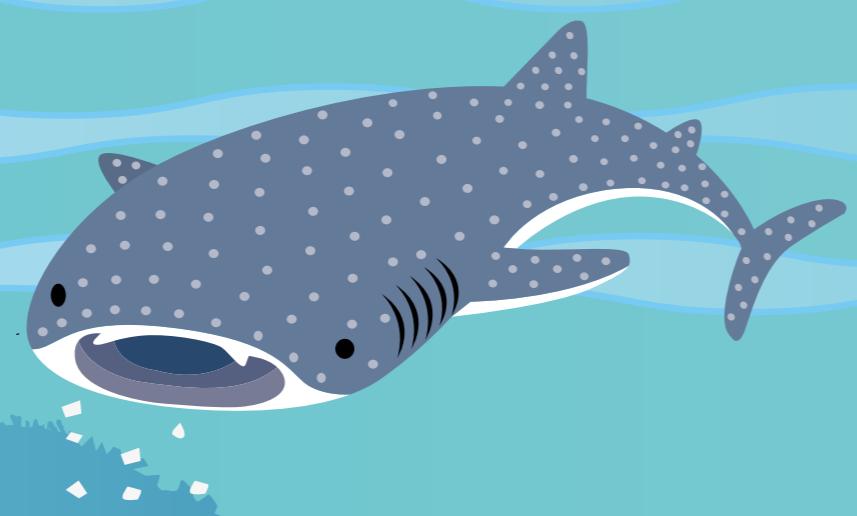
わたしたちの身の回りにあふれるプラスチック。便利なものです。が、

マイクロプラスチックとは
小さなプラスチックのかけら。
大きさは5ミリメートル以下。
製品の原料や製品に配合されているものと、
海などを漂ううちに、紫外線や波の力によって
細かく分解されたものがある。きれいに見える
海にも、実は大量に漂っている。



マイクロプラスチックは、そこで
生きる魚や鳥などにとって、餌と間
違えやすいものです。マイクロプラ
スチック自体は魚や鳥などが食べ
ても排出されますが、プラスチック
に含まれる添加物や海に漂う有害
物質を吸着したものを食べてしま
うと、体の中に有害物質が溜ま
つてしまつ恐れがあります。そして、
その魚などをわたしたちが口にする
かもしれません。
間違って食べてしまうマイクロ
プラスチックだけでなく、プラスチ
ック袋や紐などに絡まって身動き
が取れなくなる海洋哺乳類なども
います。いつの間にか地球にあふ
れているプラスチックごみが、わたし
たちや地球環境に影響を及ぼして
います。

マイクロプラスチックの問題点・影響



プラスチックはわたしたちの生
活を便利にしてくれるものですが、
自然界に出てマイクロプラスチック
となってしまうと回収がほぼ不
可能。完全にプラスチックを使
わない生活ができないのなら、せめ
て自然界に出さないという強い気
持ちで、プラスチックと生きていく
覚悟を持ちたいものですね。

1分間に100万本のプラスチックボトルが売られています。年間800万トンのプラスチックが海に流れ込み、生き物・漁業・観光に損害を与えています。